

エナパックから 「見える化」へのご提案

小型デジタル表示付圧カスイッチ（E P Sシリーズ）



ENERPAC 
POWERFUL SOLUTIONS.GLOBAL FORCE.



「見える化」への提案製品

弊社では、製造現場における

「見える化」を促進に最適な製品 を

ご提案させていただきます！

「見える化」への提案製品 「EPSシリーズ」の特徴

- ①チェンジカラー：表示色を変色させ **値を”見える化”** 出来ます！
- ②ピーク&ボトムメモリー
ワンタッチ で、通電開始から確認時までの
 で最大  で最小値が呼び出せ異常発生時の状態が
”見える化” 出来ます！
- ③軍手でおせる大型スイッチ採用！ 現場での **操作性抜群** です！！
- ④何処でも使える耐環境性
防水性IP67相当 耐振動性約10G **使用環境を選びません！**
- ⑤**取り付け簡単！！**
首振り機構採用：表示値が簡単に $\pm 120^\circ$ の向き調整が可能です！

「見える化」とは...

某自動車メーカーが進めてきた
問題や異常を「見せる」事により
問題解決能力を高める手法の
ひとつの考え方が

「見える化」です！

製造現場のみならず経営手法や営業手法に
至るまでこの考え方を応用する事が出る為
業種を問わず広く認識されています

製造現場における「見える化」

不具合箇所を含む問題点を

「可視化」＝「見える化」する事により

的確な修理・改造を施し改善に結び付ける事を

目的としています

「見える化」と製品特徴の相関関係

「見える化」の基本的な考え方

5つのステップを用いて問題解決を進めて行きます

1.見る →

2.認識 →

3.判断 →

4.行動 →

5.確認

「見える化」と製品特徴の相関関係

...では、今から「見える化」の5つのステップとESPの特徴との相関関係をご説明致します

1.見る

- ① **チェンジカラー**で直感的な状態確認
- ② **首振り機構**で安全で見やすい表示位置の確保

2.認識

- ①異常発生時警報2点or警報1点+アナログ出力でお知らせ
- ②異常発生時の状態をあとから1タッチで確認できる

“**ピーク&ボトムメモリー**”

「見える化」と製品特徴の相関関係

3.判断

「ピーク&ボトムメモリー」で
異常発生時の値を後からさかのぼって「可視化」
出来ます

4.行動

1.「見る」 2.「認識」 3.「判断」で挙げた特徴で
「スピーディー」に的確な保全改善活動が行えます

「見える化」と製品特徴の相関関係

5.確認

- ① 「チェンジカラー」で保全改善後の状況が直感的に確認出来ます
- ② 「ピーク&ボトムメモリー」で稼動開始～停止までの変動幅を「可視化」出来ます